読んでみよう こんな本 2026

5・6 年生

横浜市立図書館

電話 045-262-0050

□は　ラベルの記号（本のあるばしょ）
[　]は 本を　予約するとき
「よやくもうしこみしょ」に書く番号です。

ロボットのたまごをひろったら

奈雅月ありす/著　酒井以／絵
ポプラ社
[1123016276]　な

ボクは財前巧。小学６年生だ。論理的に考えて、友達など必要ないと思っている。なのに、クラスメイトのポヨとテツが、ロボットを拾ったと相談してきた。それは動けないし、しゃべれないし、3時間ごとに泣く理解不能なロボットだった。

死者のひみつ　世界のミイラ

マット・ラルフス/文　大英博物館/監修
ゴールディ・ライト/絵　山根玲子/訳
和田浩一郎/日本版監修　BL 出版
[1122034877]　２０

古代エジプトで墓に入れるために作られたミイラ。氷の中に閉じ込められて自然にできたミイラ。世界中のミイラたちを調べることで、何を食べていたか、どうして死んだのかなどを知ることができます。死者のひみつをのぞいてみましょう。

怪談　小泉八雲怪奇短編集

小泉八雲/作　平井呈一/訳
偕成社（偕成社文庫）
[1190402565]　ハ

目が不自由な琵琶法師の恐ろしい体験を描いた「耳なし芳一の話」。山小屋に泊まった旅僧に、人の首がおそいかかる話「ろくろ首」。身なげがあった不吉な井戸にひそむ「鏡のおとめ」。日本に古くから伝わる怪奇伝説が19編入っています。

こちらゆかいな窓ふき会社

ロアルド・ダール/著
クェンティン・ブレイク/絵
清水奈緒子/訳　評論社
[1105056888]　タ

ぼくの家の近くの、古い空き家。ある日、キリン、ペリカン、サルが顔を出し「窓ふき隊」だと言った。はしごを使わず窓をきれいにするんだって。さっそく大きな仕事をたのまれ、ぼくも手伝うことに。うまくいくのかな？

合言葉はフリンドル！

アンドリュー・クレメンツ/著
田中奈津子/訳　講談社
[1125045475]　ク

楽しいことを考え出す天才ニックは５年生。ある日「ペン」を新しい言葉「フリンドル」と呼び始めます。「フリンドルで書く」というように。言葉を大切にする国語の先生は禁止しようとしますが、新しい言葉は学校から町へと広がり大騒ぎ！

Ｑ世代塾の問題児たち

石川宏千花/作
みずす/絵
理論社
[1125003809]　い

小学６年生の空乙は、好きな男子に「ルッキズムも知らないの？」とばかにされた。頭がよくなりたいと思った空乙に手渡されたチラシには「Ｑ世代塾オープン！」の太文字が。どうやらその塾に通えば、世の中のことがわかるようになるらしい。

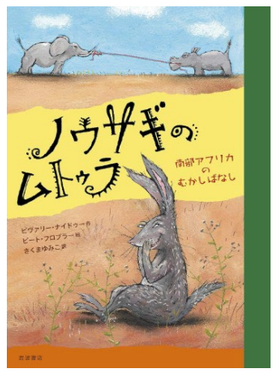
ぼくがゆびをぱちんとならして、きみがおとなになるまえの詩集

斉藤倫/著
高野文子/画　福音館書店
[1113681727]　９１．５

「さあ、きょうは、どんな詩を読もうかな。」ぼくは、たくさんの本の中から１さつをきみにさし出す。ぼくときみとで、いろいろな詩を読み、ことばの不思議や楽しさにふれていく。金子みすゞや、長田弘などの詩を 20 編しょうかい。

ノウサギのムトゥラ
南部アフリカのむかしばなし

ビヴァリー・ナイドゥー/作
ピート・フロブラー/絵
さくまゆみこ/訳　岩波書店
[1113676957]　３８．８/２



むかしむかし、人間と動物が話をすることができたころのこと。体は小さいけれどかしこいノウサギのムトゥラが、カメと競争したり、ワニに食べられそうになった人間を助けたり…ムトゥラが活躍するお話が８つ入っています。

まぼろしの動物ニホンオオカミ
小学生、なぞのはくせいの正体を追う

たけたにちほみ/文
川田伸一郎/監修
坂口友佳子/イラスト
Ｇａｋｋｅｎ
[1125011548]　４８．９

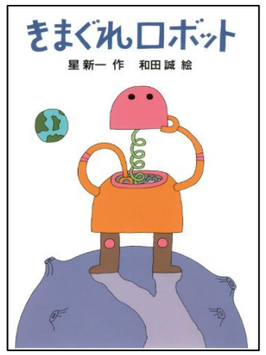
小学４年生の日菜子さんは、博物館の見学中にひっそり置かれたはくせいを見てピピっときました。絶滅したニホンオオカミなら、世界で６体目の大発見です。なぞをとき明かしたい強い気持ちで、３年かけて自由研究から論文発表まで行った実話です。

ラクダで塩をはこぶ道
サハラ砂漠７５０キロの旅

エリザベス・ズーノン/作
千葉茂樹/訳　あすなろ書房
[1125015149]
えほん 2/あおいろ

ぼくの父さんは、ラクダのキャラバンで 塩を運ぶ商人だ。旅は長くてきびしいが、砂漠の塩には 金にもまけない価値がある。ぼくとラクダのラクマールは、はじめて父さんと旅に出た。ところが、砂嵐の中でラクマールを見うしなってしまった。

きまぐれロボット



星新一/作　和田誠/絵
理論社
[1199034395]　ほ

8ページで読みきれる「ショート・ショート」が全部で31話。くすっと笑ったり、ドキンとしたり、へーっと思ったり。どこから読んでも大丈夫。一つ読むと、つい次の話も読みたくなってしまいます。

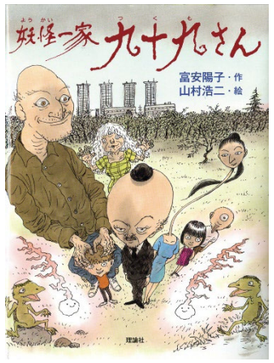
お米はすごい！　シリーズあり

シェフが先生! 小学生から使える、子どものための お米がおいしい料理本

柴田書店/編
秋元さくら/〔ほか著〕
柴田書店
[1125041685]　59．6

日本料理やフランス料理など4人のシェフが、お米を使ったレシピをご紹介。お米は、外国でも食べられているので、いろいろな料理があります。混ぜごはんやコロッケ、サラダ、もち米で作ったおはぎなど。どれもおいしそうで作ってみたくなりますよ。

妖怪一家九十九さん　シリーズあり



富安陽子/作
山村浩二/絵　理論社
[1112003576]　と

化野原の妖怪たちは、ヌラリヒョンがパパとなり、家族として、人間の団地の地下12階に住むことに。でも、見越し入道おじいちゃんは人間を驚かせるし、やまんばおばあちゃんは飼い猫を連れ去って食べようとするし、パパはヤレヤレとため息をつきました。

ラント！

クレイグ・シルビー/作
田中奈津子/訳　静山社
[1124061411]　シ

11歳の少女アニーは、変わり者で、友だちがいなかった。でも、野良犬ラントと出会い、最高の友だちになった。そして家族のピンチを救うため、ドッグレースの優勝賞金を狙う。でも、ラントには、人が見ていると動けないという弱点があった。

おとなになりたくないわたし

夜野せせり/作　友風子/絵
ポプラ社
[1124055978]　よ

すみれは中1。小6でそれまで熱中していたスイミングクラブをやめた。泳ぐのはいやじゃないけど、体の線が出る水着を着るのがこわい。クラスでは目立たないようにしていたのに、下校時、スポーツ万能でクールな西原さんを助けて親しくなった。

選ばなかった冒険　光の石の伝説

岡田淳/作
偕成社
[1197018593]　お

学とあかりが保健室への階段をおりていると、突然<光の石の伝説>の世界に入り込んだ。それは昨夜、学が始めたテレビゲームと同じ世界。これは夢なのか？ 二人は光の石をめぐる戦いに巻き込まれていく。

わたしは書体デザイナー

みんなの「読める」をデザインしたい

高田裕美/著
ニシワキタダシ/イラスト
くどうのぞみ/イラスト
Gakken
[1125043542]　72

文字が読みにくい人にとって、少しでも読みやすくデザインされた文字をとどけたい。書体デザイナーの高田さんは、八年の年月をかけて、ユニバーサルデザインの考え方を取り入れた書体を作りました。そこにはどんな工夫や苦労があったのでしょうか。

ウエズレーの国

ポール・フライシュマン/作
ケビン・ホークス/絵
千葉茂樹/訳　あすなろ書房
[1199037194]
えほん ホ/ももいろ

ひとりぼっちのウエズレーが、夏休みの自由研究に選んだのは、自分だけの王国作り！ 庭をたがやし、自分だけの植物を育てて、食べ物だって、文字だって、全部自分だけのもの。こんな自由研究、やってみたくない？

ヒロシマ消えたかぞく

指田和/著
鈴木六郎/写真　ポプラ社
[1113704384]　96

広島に住む公子は、家族6人でにぎやかにくらしていました。勉強したり、遊んだり、この先も同じような毎日が続くと思っていました。昭和20年8月6日、原爆が落とされるまでは。公子のお父さんが残した写真が伝える、家族の記録です。

わたしが障害者じゃなくなる日

難病で動けなくてもふつうに生きられる世の中のつくりかた

海老原宏美／著
旬報社
[1113693854]　36．9

「わたしに障害があるのは、あなたのせいなのです。」そう言われたら、おどろきますか？ あなたの考えが変われば、だれかの障害をなくせるかもしれません。みんなが生きやすい社会を作るためのコツを、著者の海老原さんが教えてくれます。

貸出禁止の本をすくえ！

アラン・グラッツ/著
ないとうふみこ/訳
ほるぷ出版
[1113709873]　ク

学校の図書室から、わたしの大好きな本が消えた。大人が子どもにふさわしくない本だと決めたから。でも、どんな本もかくすのはいけないんだ。だから、友だちと貸出禁止の本を集めて、秘密の「ロッカー図書館」を始めることにした。

霧のむこうのふしぎな町

柏葉幸子/作
杉田比呂美/絵
講談社（講談社青い鳥文庫）
[1104093348]　か

6年生のリナは、ひとりで夏休みに「霧の谷」で過ごすことになった。風にとばされたかさを追いかけていくうち、リナは小さな町の屋敷にたどりつく。そこでリナを待っていたのは、気むずかしいピコットばあさんだった。